

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	合同会社 恵
代表者	渡邊 典子
事業所名	小規模多機能型介護 縁の恵
管理者	阿部 博樹
実施日	令和 5 年 3 月 15 日
報告日	令和 5 年 3 月 25 日

法人・事業所
の特徴

- ・利用者様の気持ちに寄り添い、利用者様の尊厳ある生活を支援しています。
- ・安心安全を提供し、住み慣れた地域の中でその人らしく生活が継続出来るようお手伝いさせていただいております。
- ・ご家族様や地域の皆様とのつながりを大切にし、皆様から信頼される事業所であることを心掛けております。

実施日の出席者	苫小牧市職員	地域包括支援センター職員	町内会役員	民生委員	利用者家族	その他	事業所職員	合計
	1 人	1 人	2 人	1 人	2 人	1 人	4 人	12 人

前回の目標	取組み内容
職員は介護の技術・知識・コミュニケーション能力の向上に努め、認知症利用者の理解を深め適切なケアを行う事ができる。	①ミーティングや会議等を通して職員相互の意見交換を行った。 ②ケース会議を行い利用者個々の特性や状態の共通理解を図り適切なケアに努めた年間研修計画の下介護に携わる職員が介護の知識・技術を身に付ける機会を設けた待防止内部研修を行った。 ③ ④虐待
感染症や防災に関する知識や対応法を身に付け非常時に備える。	①防災訓練を行った。(年2回) ②保健所や関係機関等が行う感染症対策研修会に参加する事がコロナ禍で出来なかった。 ③自治体や関係機関等が行う防災研修会に参加する事がコロナ禍で出来なかった。 ④非常時災害対応マニュアルを備え内部研修会を行った。
	上記の取組み期間を令和4年4月1日～令和5年3月31日までとする。
今回の目標	取組み内容(予定)
介護のスキルアップを目指し、業務の効率化を図る。	①ミーティングや会議等を通して職員相互の意見交換を行う。 ②ケース会議を行い利用者個々の特性や状態の共通理解を図り適切なケアに努める年間研修計画の下介護に携わる職員が介護の知識・技術を身に付ける機会を持つ待防止内部研修を行う。 ③ ④虐待
感染症や防災に関する知識や対応法を身に付け非常時に備える。	①防災訓練を行う。(年2回) ②保健所や関係機関等が行う感染症対策研修会に参加する。 ③自治体や関係機関等が行う防災研修会に参加する。 ④非常時災害対応マニュアルを備え内部研修会を行う。
	上記の取組み期間を令和5年4月1日～令和6年3月31日までとする。

【設問の評価について】
 ○： はい
 ×： いいえ
 △： わからない

設問		評価	意見等
自己評価の確認	1 事業所自己評価は、スタッフの意見を反映し実施されているか。	×	事業所自己評価シート設問において、回答者が1人少なかった。（1人分回答が反映されていない部分があったのは何故なのか）
	2 前回の改善目標に対して、具体的な取組みが行われていたか。	○	
	3 今回の自己評価に対する改善目標が1つ以上立てられているか。（改善目標の内容について事業所から説明があったか。また、改善目標がない場合は自己評価内容と比べてそれが妥当であるか。）	○	
事業所の様子	4 事業所内や周囲の環境は清潔な状態が保たれているか。（不快な臭い等はないか）	—	対面での運営推進会議が行われなかったため、評価の対象外とする。
	5 事業所内は居心地のよい空間になるよう工夫されているか。（明るさ、装飾、生活音等に配慮がされているか。）	—	
	6 事業所は訪問しやすい雰囲気になっているか。（外観的工夫、内部での応対等が適切であるか。）	—	
連携・共同	7 運営推進会議では、事業所の取組みが解りやすく説明されているか。（資料等はわかりやすいものになっているか。）	○	令和4年度の運営推進会議の開催回数（書面含めて）について、4回分しか把握していない。
	8 運営推進会議で出た意見等を改善につなげているか。	×	書面開催の場合、議事録の他にアンケート等も併せて送付して、意見等募集してはどうか。
	9 事業所は、地域の防災訓練に参加・参画しているか。	○	
	10 事業所のスタッフ及び利用者は、地域の行事やイベントに参加しているか。または、参加状況について報告等を受けたことがあるか。	—	コロナ対策としての不参加だったため、評価の対象外とする。
	11 利用者以外のご近所の心配な方に、事業所は関わっているか。	—	
12 事業所に対する意見や要望等を伝えやすい関係が構築されているか。	○		

【その他意見等】

- ・令和4年度の運営推進会議の開催回数について、4回となっている。未提出分があれば提出して欲しい。
- ・年度途中での運営会社の変更などもあり、方針の変更も不明なので書面だけでの評価は難しい。内部だけでの事例検討や研修には限界があるので、外部研修や外部講師などの活用も大事。